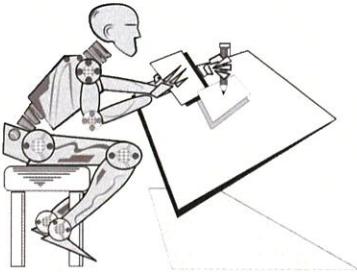


第9回 AIと経済



2019. 02. 25

2018. 12. 31

2018. 10. 29

会計と経営のプラッシュアップ

平成 30 年 8 月 27 日

山内公認会計士事務所

本レジュメは、次の各書等を参考にさせていただいて作成した。(人工知能と経済の未来 2030 年雇用大崩壊 井上智洋著 2016.7 文芸春秋)
(激流 国際商業出版 2017.4~18.7)(シンギュラリティは近い カールワイル エッセンス版 2016 NHK 出版)
(人工知能 人類最悪にして最後の発明 バラット 水谷淳訳 2015 ダイヤモンド社)(ロボットの脅威ー人の仕事がなくなる日 マーティンフォード 2015 日経 松本剛史訳)
(マイケル・イーハー・ショウ 李智慧著 2018. 2 月号 BP 社刊)

I. 省力化の行方

1. 第四次産業革命後の経済

①省力化、省人化

③

人手から非接触タグ等へ

自動認識システム

RFID—電子タグ、非接触データ認識

バーコードリーダー “”

→ 書込中、通常化

②人口減少社会

④

RFID—自動認識技術

→ 傾向の加速

①は②の結果から生まれたものか、そうではない、必要性から生まれたのだ!!

②の結果①が生まれたのか、そうではない、①は必要性から生まれたのだ!!

①は、AI の進歩によって生まれたのだ。

①は②と関係なく生まれたか、必要性と AI の発達が要因である!!

③事務(人手)の電子化が急速に進んでいる!!

④しかし、人口の減少は、人間の能力の低下もある。

⑤ネット人口の急増とスマートの普及

キヤノン次社会
あらゆる場面でデジタル化の波
モバイル決済や車の世界で 680 人

支付宝・余额宝

李智慧著

No.

Date 2018.12.23

テクノロジスト

2003.5 アリババのC2C 淘寶事業をスタート

2004.12 "、アリババ(支付宝)米三番強化(アフリカ)サービスを導入

2005.5 アリババ、イタリアで他のEC事業者に開放

2007.9 "、利用者数 5000万人突破

2008.8 " " 1亿人 "

2011.1 テンセント、騰訊科技が創業

2012.3 微信、利用者数 1億人突破

6 喜马拉雅が創業

7 エマーリー 微信にアカウントを開設

2013.6 アリババ、余额宝(エマーリー)を発売

2014.12 アリババとアルトフィナンシャルが共同出資で資金の半分をギャハーフ ランジリを展開

2015.2 タクシードットコム、打車云作成で 利用者数 2千万人から 2亿人(日本)

12 P2P の大プラットフォーム を担当する取扱会社を設立

2016.12 テンセント 余额宝 16年 1億人に突破

2017.6 京東金融、中国商工銀行 からホストアート・バンクへ AI 給定44支

2018.7 アリババ集団、中国人旅客の送客で JR九州と提携

1. エマーリ決済

スマート普及】 — デジタル経済圏の実現、キャッシュレス社会、生活のデジタル化
QRコード】



無人販賣機

ショッピング・エコミー

スマートシティ

二、シエアリングエコノミー

中日版 9-18-1 滴滴出行 (译西班牙 6月14)

世界ニュース企画 1992

新刊取材班 2015年6月 (2016)

网约车与网约车司机

扎幌、福岡、奈良に退出。



スペースシャワ 200万字

TV-12 游行 著者、司会者
古川伊藤司会者
並木義弘

2. 流通業界と第3世代のAI

流通業界にも、第四次産業革命の波が押し寄せてきた。人工知能(AI)、ロボット、センサーなどの技術が業務の至る所になだれ込み、労働集約型産業の代表とされてきた流通業も急激に省力化が進む。急速に、深刻化する一方の人手不足を克服するためにも、技術の壁、コストの壁に挑戦しなければならない。

これを克服することのキーワードは「AI」である。

- (1) 第2世代までに出来たこと — 情報検索とカーナビ
- (2) 現在は第3世代のAIである。

第3世代のAIにできることは、

- ① 一般画像認識、ディープラーニング
- ② 顔から感情を推定、年齢、性別を推定
- ③ 超画像、小さな画像を拡大しディテールを想像により補うこと
- ④ 白黒→カラー変換
- ⑤ 衛星写真→地図変換
- ⑥ 昼間の風景→夜景変換
- ⑦ 輪郭→写真変換
- ⑧ 写真→言葉で説明
- ⑨ 説明文→写真を生成
- ⑩ ニューラル翻訳→一文から全体

RFID (radio frequency identifier)

ID情報を埋め込んだRF、ICタグから近距離の無線通信

AI時代の犯罪

個人情報の悪用

最新AIによる新規作曲事件

変わりゆくもの

既存のものが衰退し、新しいものが出てくる…

(それは知能という目に見えないものだ) ある環境の中で機能を発揮する特定の仕組みであって、その見えない相互作用こそが知能である。

人工知能で引き起こされる変化は、「知能」という、環境から学習し、予測し、そして変化に追従するような仕組みが、人間やその組織から切り離されるということである。人工知能で引き起こされる変化、産業的な変化、そして個人にとっての変化……

(松尾豊「人工知能は人間を超えるか」より)

短期的(5年以内)には、会計や法律といった業務の中にビッグデータやAIが急速に入り込み活用されるであろう。

中期的(5~15年)に起こるものに「異常検知」というタスクがある。

これは、高次の特徴表現学習であり、「何がおかしい」ことを検知できるAIの能力が急速に上がってくる。

こうした仕事は、基本的には「センサー+AI」に任せ(例えば遠隔地にあるエレベータ、高速道路を運送中のトラック)、その「何かおかしい、発生した問題」に人間が対応するものである。

長期的(15年以上先)には、人間の仕事として重要なものは大きく2つに分かれるであろう。

一つは「非常に大局的でサンプル数の少ない難しい判断を伴う業務」

これらは、経験や歴史に学んだりするしかない。

他は「人間に接するインターフェースは人間の方がよい」

これらは人間対人間の仕事である。(上記の書から要約)

2017.4.21 プライムニュース

ある人間が作るのは人間が作りうるものばかりだ

事 業

建設は必要
但し、下請依存はダメ

新聞は必要
但し、販売店形式でやたら紙
を配るのはダメ、新聞は急速に縮む。

デパートは必要
但し、テナント依存はダメ

身体は必要
但し、古くなった衣類は交換

建設は必要
但し、旧態は不要

複雑、日本

日本語の壁

(園の日本
日本の遊郭
プラット企画)

新 しい 試み

平成建設
立候工事、在宅勤務

ウェブ情報の開拓
アマゾン、Net配信
グーグル

イオンモール

ユニクロ

ナキ
エストニア

英語の自由

(自由、但し成果主義
No残業
有給 但し成果主義)

3. 物流業界の改革

(1) 物流施設

ベルトコンベア、フォークリフトに代り、搬送、倉庫の出入、荷降し等の作業を自動化できるロボット…搬送ロボット アマゾン、ニトリ

(2) ピッキング

ロボットが商品棚を運ぶ — 作業員は動かなくともよい
アスクルの横浜センター — ロボットによるピッキング
画像認識の技術により(人間の2倍の速度、夜間)

(3) IC タグ、RF タグ

アパレルのビームス

— 全商品に IC タグを装着
店舗と自社物流センターの商品データに IC タグ
複数タグの一括読み取りにより端末をかざす
だけで複数商品の会計や検品、在庫管理、
棚卸なども瞬間にを行うことが可能になる
人を増やすずに売上を拡大できる仕組み作り

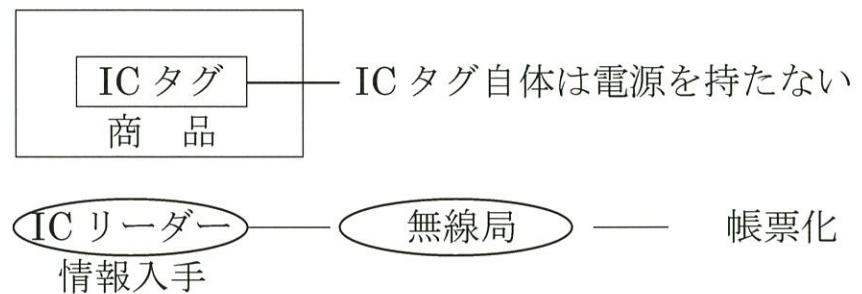
(4) アマゾン Go

— センサー、カメラの活用
将来のレジの変化

(5) トラックドライバーの減少

— 2006年全国90万人…毎年1万人ずつ減少

実世界のオブジェクトを、
デジタルの仮想世界と結びつけて認識や操作ができるようになるという点が、社会的に様々な波及効果を与えると考えられている



4. 人材育成と省力化投資

- | | |
|------------------------|------------|
| (1) 手作りの方が早いパソコン／OSがない | (ソフトの見直し) |
| (2) 情報伝達にメモ／LINEを使っている | (仕事の生産性) |
| (3) 未だに手書き伝票を作っている | (道具の進化) |
| (4) 最新ツールの導入が遅い | (システムの最新化) |
| (5) IC タグの方向 | |
| (6) コスト問題の吸収 | |

6. AI で公認会計士はいなくなるか

(H30.6.15 会計士会研修 神崎時男先生)

(1) 近い将来に起こること

(2) 最新の会計システム

SPA、富士通 WORKS(大手パッケージ)、MF クラウド…

作業の省略化、領収証入力→記帳

(3) 分析能力の向上

ハードディスクを使わずに、メモリーだけで演算処理

(4) データベースにデータを蓄積せず、メモリーで処理

分析的手続きを自動化、監査調書化

(5) 不正対応 (大手パッケージ)

不正対応、異常仕訳検出機能、不正パターン検出機能、利益相反取引対応、

振込変更対応、与信先承認対応、CAAT ツール機能のパッケージ化

(6) IT 統制

職務分掌処理、未利用のユーザ ID の検出、各種機能の利用設定状況の確認

(7) 業務能力の向上のための機能

データセレクション、会社の処理結果との照合

(8) ディープラーニング

データの特徴を見出すことができる

① フレーム問題、シンボルクラウディング問題

(9) 統計的自然言論処理

人間の言語を把握して、分析する能力

① 彼は美しい庭園で望遠鏡で女性を見た→②

② 彼は望遠鏡で、美しい庭園にいる女性を見た

(10) 営業支援ツール

監査計画におけるリスクポイントの事前支援の可能性

① 膨大な情報 — 必要な情報の収集、分析

② " — 必要な経営環境、計画

(11) 犯罪予測

① 発生場所を予測し、その場所へ警官の事前派遣による犯罪件数の減少(アメリカ)

② 不正を行う可能性の高い従業員の事前防止(シンガポール)

メール、取引履歴等 20 個以上の指標

③ データベース化、パターン認識

(12) 経済記事作成業務(アメリカ)

企業に関する経済記事を AI 技術で作成、時間の短縮と記事の公平性

(13) 次世代監査

① 監査計画 — リスクポイントの提示、ディスカッション

② 分析的手続 — 事前の各種趨勢分析、異常データの AI 判定

③ 内部統制監査 — システム統制—IT 統制の設定状況の把握

④ 実証手続 — 自らのシステムの処理と会社のものの全件照合

V. 人工知能

人類最悪にして最後の発明

ジェイムス・バラット 水谷淳訳 ダイヤモンド社 2015

1. 未来の姿

明	暗
カールツワイル(SF)	ジェームスハラット(ロボット)
ブルックス(発明家)	マーティンフォード (AIに打ち負かされる)
	ドキュメンタリーフィルム

未来、人々の生活を左右する重要な決定は、すべて機械か、機械によって知能を強化された人間の手で下されるようになる。

すでに、金融システム、エネルギー、水、輸送といった公共インフラは、コンピューターによって支えられている。

コンピューターが労働を節約し、娯楽をもたらしてくれると人々はコンピューターへ依存するようになる。

しかし、人口知能は、コンピューターに命を与え、別物へ変えてしまう。あまりにも不安定で謎めいており、自然が一度しか完成させなかつたパワー、それが知能なのだ。

2. A I 自動学習

データを取り入れることによって、判断能力を向上させ

データの取り入れ → 判断力

データ → 判断

データ → 自動運転

コンビニの販売 → 戰略

映画のシナリオ → 興行成績の予想

セマンティックウェブ Semantic web

ウェブの拡張方式の一つ

ウェブにのせるテキスト、画像、音といったそれを持つ意味情緒
を付加し、検索などの処理を効率的に行えるようにする

Semantic 意味論

3. 作曲や報道の記事の作成

セマンティック検索

パターン認識

セマンティック検索

Epagagix

未公開映画の脚本から映画の興行成績を
予測するアルゴリズムの開発

データの蓄積



脚本作りのアドバイス

AI

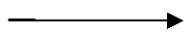
データの蓄積



仕事をする判断

記者

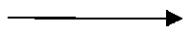
データの蓄積



記事を書く

経営者

データの蓄積



経営判断

流通企画

データの蓄積



新商品やサービスの開発

4. 2000 年代の失われた 10 年

米国においては、年々 100 万の労働、10 年間に 1,000 万の仕事が必要だったのに作り出されなかった。



労働者と機械の関係が、根本的に変化する時代

コンピューター技術の絶えざる、急激な発展

ムーアの法則、コンピューターの性能は、18~24 カ月でおよそ 2 倍になる幾何級数的なもの。

コンピューターの性能が絶えず倍増することは、今後、数年から十数年後の労働市場及び経済全体をどのように変えるのだろうか。

5. フリードマンの当惑 -あるアジアの途上国の公共工事を見て-

ブルドーザーやトラクターの機械が無い就業推進プログラムを見て
—— それなら労働者たちに、シャベルではなくスプーンを配ったらどうですか

人々は、農業から —— 工場へ —— サービスへ → 次はどこへ
(農業の機械化) → (オートメーション) → (AI、ロボット) →

—アメリカ経済のゴルディロックスの時期、生産性の向上や賃金の上昇のバランスが崩れた—

20Cの後半に至るまで、経済の好循環によって、生産性は向上し、賃金は上昇した。

しかし、1973年から2013年にかけて、労働者の所得は13%も減少(インフレ調整後)、そして同じ時期の生産性は107%も上昇し、住宅、教育、医療といった高額商品やサービスは更に高騰した。

⑨ 各国の金融危機

1. ラテンアメリカ

1980年代は「失われた10年」(the lost decade)

1982年 メキシコ債務危機に端を発する金融危機

70年代まで对外資本に依存した経済發展の破綻

80年代の経済發展の停滞

2. メキシコ債務危機

1982年8月12日 300ドルの債務を立て 17年の破産(12年)

債務不履行(default)を宣言。

① 1979 油価高騰 (金融危機) 金利上昇による利払高騰

② 公的支援を背景に債務が累積

3. 東洋の奇跡と崩壊

1993.9 世界銀行 The East Asian Miracle

1997年 タイに端を発する金融危機

日本にまたがる大手金融機関の破綻

4. 2ルーラン成長論

人口増加率一人の企図観点、集約的生産方式を軸とする、

経済成長を決定要因として分類する方法

決定要因 (1) 資本貯蓄
経済成長の

(2) 労働投入量

(3) 技術水準と生産要素生産性

生産性、個人一セクタ

5. 東亞の奇跡とフルーティ

(1) 1993年世銀のレポート 東亞の奇跡

日本、TPE NIES (韓国、台湾、香港、シンガポール)、中国大陆、東南アジア

高い労働力と生産性 HPAE

高い経済成長

輸出依存

高い投資率

高い貿易率

高い生産性

(2) 当時の Long-run の論文 The Myth of Asian Miracle

① これが先進国の地獄

② これらは一企業が生産する集計的な生産関数を想定

③ 生産式 $Y_t = f(K_t, L_t)$

生産量 $Y_t \rightarrow$ $\left\{ \begin{array}{l} \text{資本ストック } K_t \\ \text{労働投入量 } L_t \\ \text{技術水準 (生産要素) } - \text{技術 } A_t \end{array} \right.$

④ この経済の長期的成長を理解するため 一技術、1/N→0

$$⑤ Y_t = A_t F(K_t, L_t)$$

長期的 短期的

$$Y_t = A_t K_t^\alpha L_t^{1-\alpha}$$

生産性 A_t 、 K_t (資本ストック)、 L_t (労働投入量) の长期生産性に
影響を与える要素である。

成長会计と経済成長率

絶要素生産性の経済成長率と成長率等との関係

それは、アフリカの長期的な成長率について議論です

$$Y_t = A_t F(K_t, L_t) \quad Y_t = A_t K_t^\alpha L_t^{1-\alpha}$$

Y_t : 生产量, K_t : 資本ストック, L_t : 労働投入量

A_t: 絶要素生産性

金利表示七時間以上、微分すると、

実質经济增长率は、次の通りになります。

(1) 技術進歩を表す絶要素 TFP の成長に起因する部分

(2) 生産要素である資本ストックの成長率に起因する部分

(3) " 労働投入量の成長率による部分

$$Y_t = A_t K_t^\alpha L_t^{1-\alpha} + A_t \alpha K_t^{a-1} L_t^{1-\alpha} + A_t (1-\alpha) K_t^\alpha L_t^{-\alpha} L_t$$

$$\frac{Y_t}{Y_t} = \frac{A_t}{A_t} + \alpha \frac{K_t}{K_t} + (1-\alpha) \frac{L_t}{K_t}$$

実質经济增长率

資本ストックの成長率

技術進歩の成長率
TFP

労働投入量の成長率

クレーディスは、3つの成長率の香港シンガポールの計測例を利用して、街口における高い実質成長率、絶要素生産性成長率、高い人口成長率を指標として労働投入量の増加率と依存していること、長期的には技術革新が進歩していることは以下の通りです。
1997年のアジア通貨危機、このことを如実に示しています。

6 アジア通貨危機と国際通貨制度の選択

(1) タイの1997年、1997年に通貨アタックを受ける

大量の資本流出



ドル-バーレーの固定相場制を維持できなくなる。



変動相場制への移行

(IMFとの支援交渉)

(2) インドネシアの通貨

$$1\text{INR} = \underline{2.500\text{ Wt.}}\text{P}\text{ルピア}$$

$$\underline{1\text{INR} = 15.000\text{ Wt.}}\text{P}\text{ルピア} \rightarrow \text{三段階} \quad (\text{変動相場制})$$

政治不安、親族资本主义

(3) IMFの対応

① 流通抑制 - 高金利 → (通商経済の活動停滞)

② 資本財政 - 外債準備強化 → ()

危機により経済の活動停滞、回復困難化

(4) 貸卯相場割入の執行

タ1. 営口、介入行

安値行DPの後退ノ深刻さ、倒産ノ恐れ

(5) カレンダーホート割り保持

香港、危機の本源を発生地に剥り出し化

(6) 資本流出規制

マレーシア 美体経済による通貨危機を進行化

7. 金融危機とは

No. 6
Date . . .

企業倒産を伴う

(1) 海岸面積の累積や金融市場の機能不全の状況

(2) 1929年の大恐慌によってアーリーセンчуルかい崩壊

(3) 大恐慌発生のメカニズム

① 支出後説 株価暴落によるIS曲線の需要の減退

② 貨幣後説 2次世界大戦の減少による Great Contraction

③ 通貨デリケート 短期化によるデリケートな貨幣政策の結果

④ 銀行貸出経路 銀行の貸出抑制による銀行貸出の減少

(4) 中央銀行の中央銀行とよばれる国際清算銀行(BIS)は

銀行の自己資本強化を図ったルールの策定(BIS規制)で実現

(5) 国際通貨基金(IMF)による金融支援、最後の砦

(6) ベンクステーション(世界銀行)

(7) 1982年のメキシコ債務危機の救援 債務買戻しを日本が率先提案

8. 大恐慌と1920-30年代

金融市場の操作不正 - 金融危機 (资产価値の暴落、企業倒産)

(1) アジ-ハリスが失敗するが、人間が作り出す制度が、世界の流れの中に生じる小規模、制度的変化に十分適応できること

(2) 第一次大戦 / レキシ 1914-1918

海運、造船、重化学工業、大戦後もハムは持続し、おもついた在/在外投資の対象化、織維や木、土地、株式による

1920年 株式相場の大暴落 — 反動恐慌

1927年 中国蔵相発言 — 金融恐慌

日元の特別融資等により沈没化

(3) 1929.10.29 黒星の木曜日

「恐慌の20年代」から 大暴落

(4) 金解禁 (金輸出解禁)

井上準之助指揮 (洪洋社長内閣)

金の流出が絶え、金塊引継ぎ結果 (巨額の減少) により、

其、金解禁が政府が正値の儲蓄のためには銀行をもつて緊急財政

日本の物価下落の加速し、恐慌化へ。

インフレと国内の経済活動の低迷させ、より一層マニフェストを起した。

(5) フルスームルトによる 1933-1937年 政策

銀行法制定 (グラス・ステーブル法)

TVAなど大规模公共工事

9. 大恐慌の発生原因 (仮説)

(1) 支出仮説 (spending hypothesis) ヒート・ドゥーフ根拠

大恐慌の主な因は、財、サービスに対する需要の減少

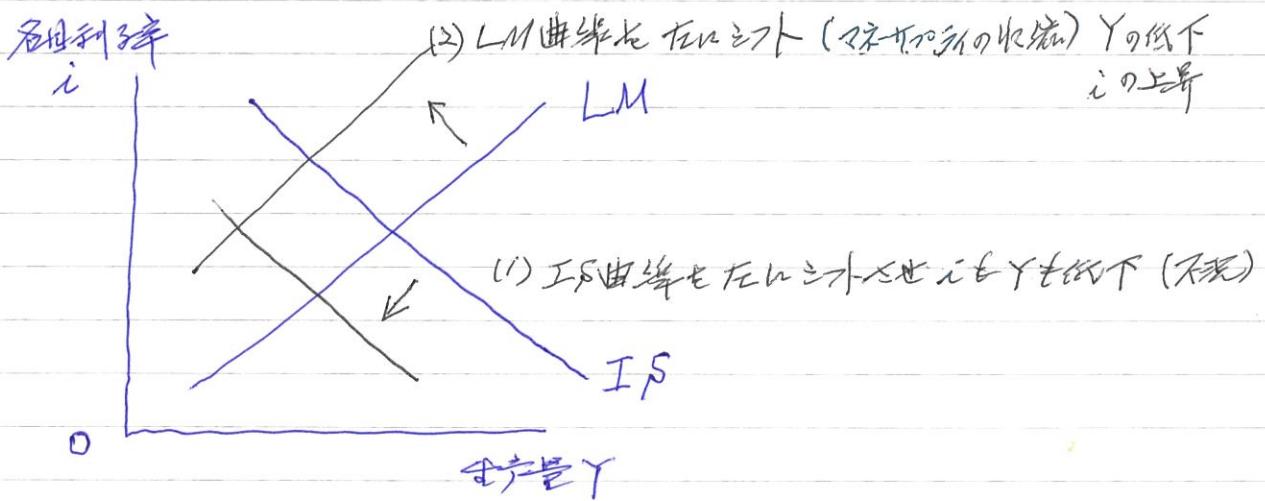
- ① 海外就業のマシン稼働により手続による貯蓄の増加により民間需要が減少させた
- ② 移民の制限により投資機会の萎縮
- ③ 節税政策、下級財政政策による景気低迷

IS曲線左にシフト左遷、結果、実利率が低下し、V字下

(2) 貨幣仮説 (Money supply = money hypothesis)

マサチューセッツの收縮 Great Depression と後の Great Contraction

LM曲線左にシフト左遷、結果、V字下



(3) 貨幣デフレ氷河期 (マニクルード根拠)

銀行同様儲かる長い間の債務者に対する実質的債務額の増大
による、通貨の落低化。

結果として(1)のIS曲線左シフトと(2)のLM曲線左シフト

(4) 銀行貸出し(信用)氷河期 (ヘンリック・オーベル根拠)

銀行の貸出の標準化、貸出担保の要求、
担保価値の下落、金融機関による貸出の標準化による融資供給の減少
結果として(1)のIS曲線左シフト、(2)のLM曲線左シフトの組合せ

2. 経済成長は

技術化（技術的発展）を生むといふこと。

つまり経済の進歩は、技術の進歩（技術化）によって成り立つこと。

経済の成長すなはちは、人間勞働によるところである。

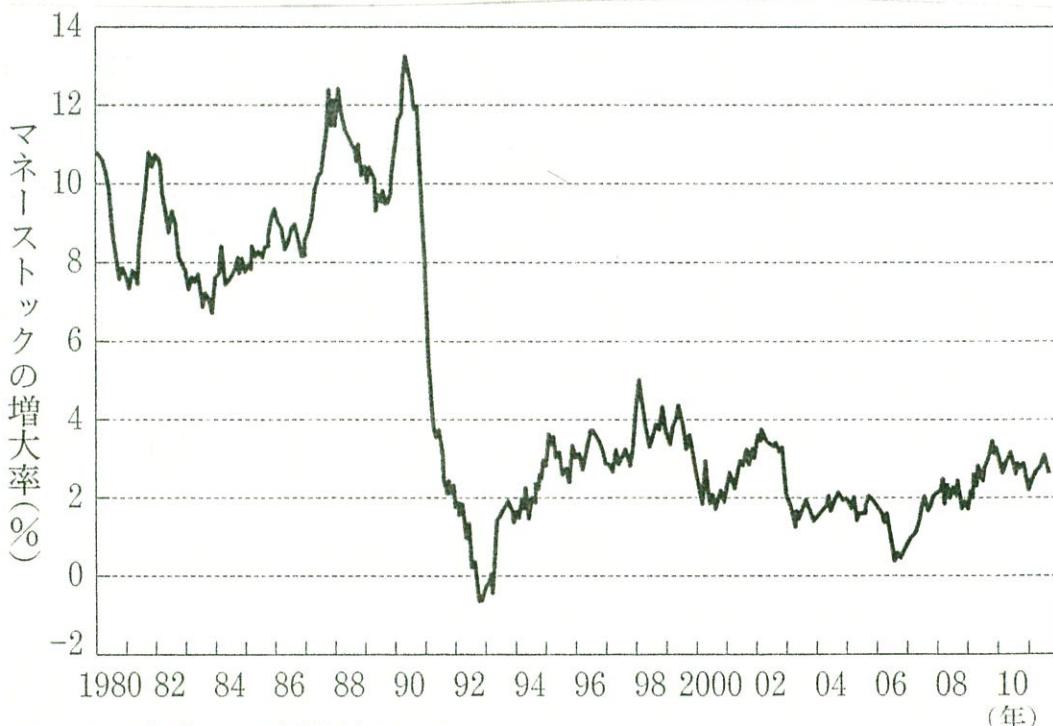
技術化 少ない労働で多くの富を生むとしたら、

富の面倒に付く人手より豊かにならざるを得ない。

人手豊かにせめんAIを生む、従ってAIによって豊かになる

方向に向かうことはある。

それが家庭に電化製品や自動車の普及している



データの出典：日本銀行ホームページ

図 3-10 マネーストックの増大率の推移

技術化とAIはマネーストックを増大させることからして成立する。

2018.05.26
2018.05.26
2017.12.0X
2017.08.20
2017.06.05
2017.05.22

回帰分析

予測のけなし

(産業革命以前の未開拓地と新田化区域 2018 NHK特集) (予測を入力せずに行動基盤を用いて実験) (Excelによる回帰分析 下部参考書籍 2005+ツメネ)

(コンピュータ回帰分析 増後編節外著 1997 講談社新書)

1. 未来は進むか向に変化する

—トランカ—

2018.02.19

=2018.07.23

(1) 時系列と現状と山火事過去のデータ

(2) これは、将棋の流れと相手の手を予測してから駒を打って行く

これは、相手の手を打つ前に既に次手の手を予測して2手

(1手)- 行方、スタート、順路.... 1手-

(3) 10年前の变化と今

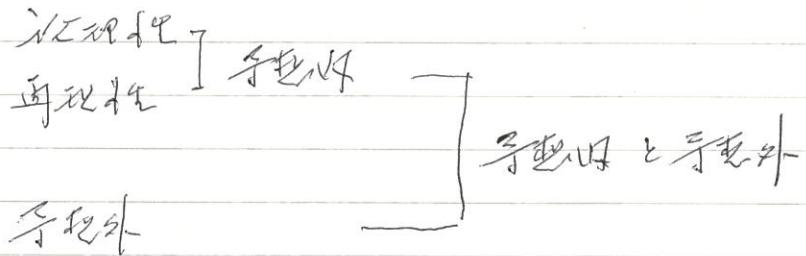
e-commerce

1991年のY連の崩壊、1-2/22-9

今のIT化と10年前の変化

Zin-Tech、AIの急速な進展

(4) 予測・判断、意思決定、行動の未来



(5) 回帰分析

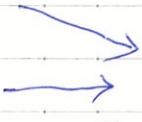
多くの説明変数がある場合<----重回帰分析

映画の満足度を説明する因図分析✓

俳優

監督

脚本家



満足度

その他のもの 2-3-2 ✓

2-2-2- 合併

~~本邦~~ 総合満足度

~~映画業界~~

満足の市场份额、同様の事業者と展開する企業内化、成長力や
収益力に差があるかない?

売上高、原価率、販管費率、売掛並戻率、人件費率

在庫回転率、坪均売上高、以前の会社、飛躍性率

新規取引数、差支方伸び率 ...

変数 --- & 小さな指標 20-

企業 2-2-2- 9-10

→ 企業スクリーン

流行歌アーティスト 感想

1月の20日 指標分析

変化と予測

No.

Date

(1) AIの可能とそのための

- ① 新しい事業体 - 自動学習能力を持つエンジニア
- ② AI 行きの組織 → 新しい仕事、効率化
- ③ 自動運転 シーラルホロード、ドローン・ソーチ、ビッグデータ
- ④ ビッグデータの駆使 AIの能力 ③と相俟つ
- ⑤ " リードマーケティング、販路開拓、購入促進
- ⑥ 自動運転の可能 損除ロボット
- ⑦ 映像分析 → 生産性向上、改善 Epagogix
- ⑧ 技能エンジニアリング
- ⑨ 制作・報道記事、作曲
- ⑩ ロボット医療、トラン
- ⑪ 治療法
- ⑫ セマンティック検索 検索語から検索者の意図へ
- ⑬ 音声からパターン認識 自動音声認識技術(三井海上)
- ⑭ 図形認識 商品の识别 シニアリオピング
- ⑮ Recommendation プライバシーフィルタリング
- ⑯ Epagogix → 収益予測、収益成長予測 … 新商品やサービスの開発推進
- ⑰ ヒントエンジン(ヒント距離予測) ノウハウ(選手評議会)
- ⑯ アルゴリズムの進歩 → 創造・高度の創作 … 芸術の発展へ
- ⑯ オートメーション化(自動出版アラートサービス) マーケティング(日本式の発展)
- ⑳ シネマティック(エレクチャハンド)

(2) テクノロジーの登場

- ① 産業用の導入をスマートというよりもむしろ機械化 → 価値の創造から競争力
- ② 経済的価値の管理運営の低コスト化 管理コスト(コスト)の削減化
- ③ 情報管理の変化 中央集権 → ネット(経済的取引の移動可能性)
- ④ 组織を信頼する社会から 社組織を信頼する社会へ (社会ハラストレス化)
- ⑤ 公開台帳の管理は、特定の組織や個人ではなく、参加者のコンピュータが行う
- ⑥ スケートネット、スマートモビリティ
- ⑦ 情報の非中央集権化、シナリオ、エコ系一

NO. 2017.12.04
2017.11.14
DATE 2017.09.04

傾向分析 - (予測)の方法

(重回帰分析)

先のことを考へると、過去の統計データを用いて

予測とす。[欠落している部分の情報を作り出す]とある。

大林平 予測の方法

削除分析 > 残差 統計的思考入門

約束を考へて2012年2月において統計の技術を活用する。

数値化をされると、その2012年2月は、

[特徴と平均との距離]

2つの列を用いて2月の距離を回復する。

$$Z = ax + by + c$$

$$\sum \varepsilon_i^2 = \sum (z_i - ax_i - by_i - c)^2$$

たくさんの要因が複数にかけあっている社会現象に特有の方法
をいわゆる手法の一辺は多变量解析と呼ばれます。

Excel 回帰分析

説明変数 X_2 (年齢)と X_1 (身長)にて、被説明変数 Y (体重)を
説明する。

$$\text{体重} = C (-89.688) + 0.805 \times \text{身長} + 0.005 \times \text{年齢} -$$

$$Y = -89.688 + 0.805 \times X_1 + 0.005 \times X_2$$

回帰分析の結果、最小二乗法によって引いた各係数は、正確な程度であります。

単回帰分析・説明変数が一つの特殊ケースである。

重回帰分析とく、2つ以上の説明変数を含む回帰分析である。

K個の説明変数を持つ回帰式

$$Y = a + b_1x_1 + b_2x_2 + \dots + b_kx_k$$

回帰式の正否 \cdots 説明変数選択の問題

(1) 回帰式の意味解釈

(2) 倍数的相関の(正の)負の)検定

(3) 残差分析

單回帰

$$\text{交通事故件数} = -558.9 + 0.016 \times \text{自動車保有台数}$$

重回帰

$$\text{交通事故件数} = a + b_1 \times \text{自動車台数} + b_2 \times \text{人口密度}$$

$$= -4541.7 + 0.011 \times \text{自動車台数} + 4.766 \times \text{人口密度}$$

被説明変数

■ 事故件数

相関

相関
分析

自動車保有台数

人口密度

標準偏回帰係数

説明変数

自転車保有台数

標準偏回帰係数

0.662

人口密度

0.401

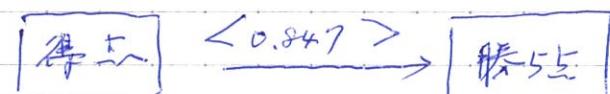
株式会社次第分析 共分散構造分析入門
成田成政

共分散構造分析 Covariance Structure Analysis

重回帰分析と因子分析を合成し、拡張させたもの

不連続から別の変数を予測。説明変数分析を回帰分析という

例での得点と勝ち点の比率 2014



(原因)

(結果)

独立変数

従属変数

<標準偏回帰係数>

因子分析

複数の変数から、どれに影響を与える 潜在的な変数を探索する手法である。

変数の変数の関係性を整理する手法。

直接的に施設へを表す変数。

2ノの回帰分析

(1) 重回帰分析

$X_1 \sim X_m$

Y

複数の要因 → 1つの結果

全般や未だ回数といったアバウトな
数字で示された場合

数字で示された場合

$$Y = a_1 X_1 + a_2 X_2 + \dots + a_m X_m + h$$

(2) ロジスティック回帰

自己の商品の利用

0 or 1 →

質的分析

$$P(x) = P\{ \text{発生} | x_1, x_2, \dots, x_n \} = \frac{1}{1 + e^{-z}} = \frac{1}{1 + e^{-x}}$$

説明変数から得られる区間 $-\infty \sim +\infty$ と自由度
範囲を取ることで $0 \sim 1$ の範囲をとる。

左側は説明される結果 1 or 0 / 範囲をとる。

過去のことを使うと説明し、

将来のことを見測すことが出来ればいい。

30

35

40

ネズミとロジスティック曲線

孤島に数頭のネズミが放されたとする。

(1) 生まれる子ネズミは、現存するネズミの数に比例する

ネズミの増加率 $\frac{dy}{dx}$ は、現存するネズミの数 y に比例する

(2) ネズミが増えると餌が不足し、強い抑制力が働く

抑制力は、 y の大きさに比例して加速的に強くなると、ネズミは全滅する。
抑制力は、 y の2乗に比例する

(1) 増加率

$$\frac{dy}{dx}$$

プラス効果

(2) 抑制力

$$y^2$$

マイナス効果

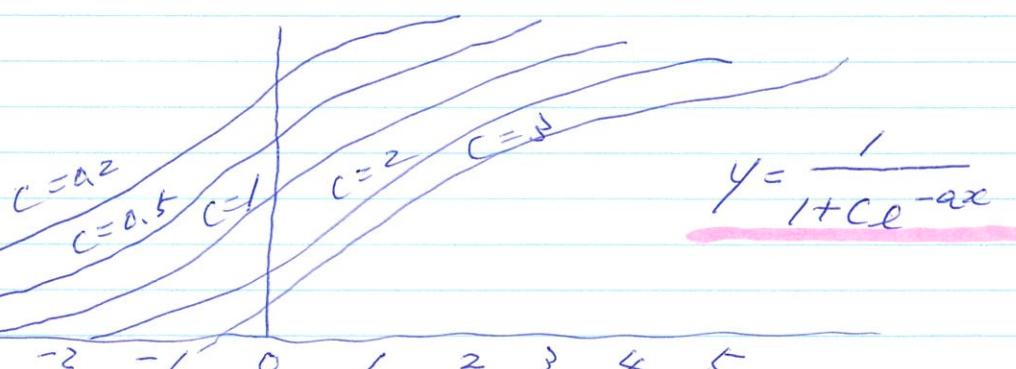
(3) (1), (2) の算式は、

$$(3) \frac{dy}{dx} = ay - \frac{a}{b} y^2 \text{ と表わされ }$$



(3) の微分方程式を解くと、

$$(4) \text{ロジスティック曲線 } y = \frac{1}{1 + Ce^{-ax}} \quad (a, b, c > 0)$$



孤島の動物の増殖

永久増殖の基底率

(5) 成長の途中で得たデータを (4) ロジスティック曲線で回りし、
将来の成長過程を予測すれば、

式(4)の両辺の逆数を取ると

$$\frac{1}{Y} = \frac{1 + Ce^{-ax}}{b} = \frac{1}{b} + \frac{C}{b} e^{-ax}$$

ここで $\frac{1}{Y} = T$, $\frac{1}{b} = B$, $\frac{C}{b} = -C$, $e^{-ax} = A$

とおくと

$$T = B - CA^2$$

となる。

(P116 付録(3)の場合)

(5)' ロジスティック曲線の式、そのもから。

$$\frac{dy}{dx} = ay - \frac{a}{b} y^2 \quad (4)$$

一定の期間内の変化、つまり Δx という時間内に、 y がどう変化

しかかるとするとき、 dx および Δx を、 dy の代りに Δy を使う

$$\frac{\Delta y}{\Delta x} \doteq ay - \frac{a}{b} y^2$$

ここで Δx を 1 とするとともに、両辺を y で割ると、

$$(5)' \frac{\Delta y}{y} = a - \frac{a}{b} y \text{ となる。}$$

ここで、 $\frac{\Delta y}{y}$ という値は、 y の一次関数となる。 $(5)'$ は直線で表わされる。

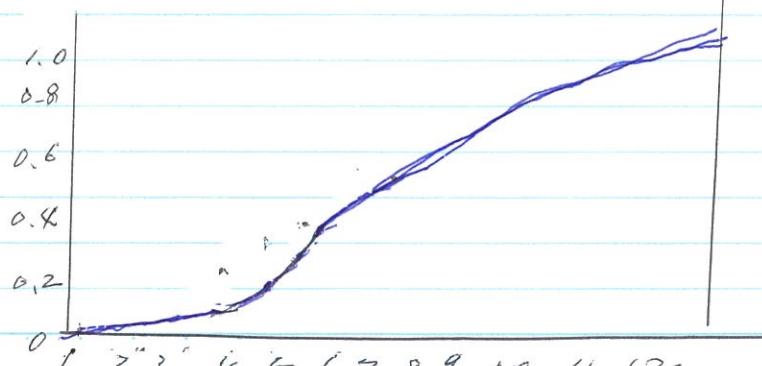
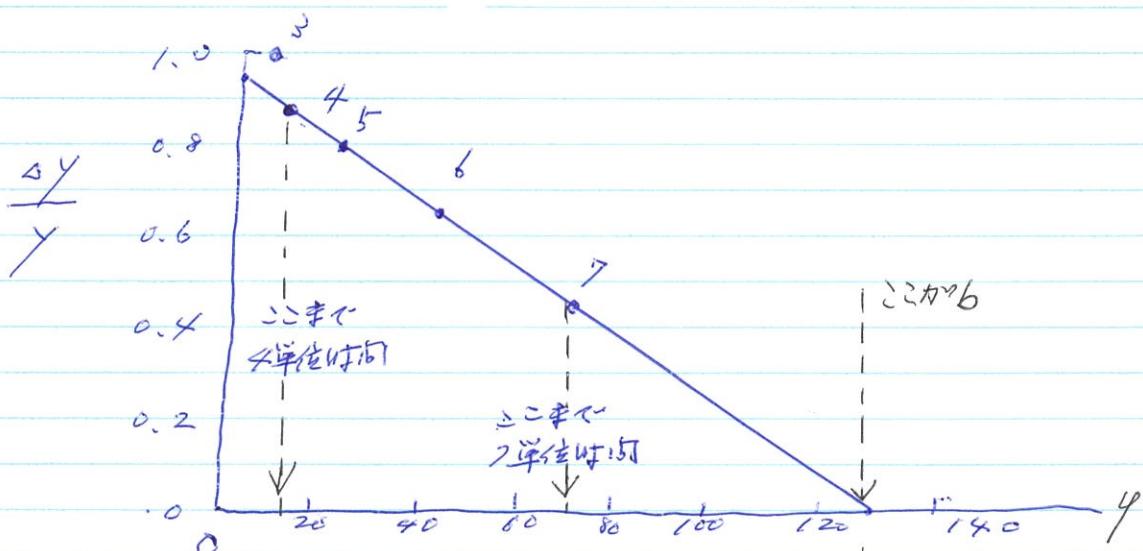
すなはち、ロジスティック曲線への回帰直線回帰式が用いまる。

(6) ある製品の売上と次の3年(あともう3年)(1~7年)

売上の推移が、直線式で曲線に近似できることで、今後の売上を予測する

$$\frac{Y}{Y_{\max}} = \frac{1}{1 + e^{-ax}}$$

年	累積売上X $\frac{Y}{Y_{\max}}$	売上Y XY	$\Delta Y/Y$	成長率 (成長率)
1	0.01	0	-0.00	-4.5%
2	0.02	2	0.00	-3.7%
3	0.05	6	0.00	-3.00
4	0.096	12	0.00	-2.2%
5	0.19	22	0.00	-1.4%
6	0.33	39	0.00	-0.71%
7	0.572	64	0.00	0.05
8	0.69	70	-	0.8%
9	0.83	80	-	1.5%
10	0.91	100	-	2.3%
11	0.96	110	-	3.10%
12	0.98	120	-	3.87%



ジンハーリー曲線

ロジスティック曲線は、社会現象の性格を模擬して予測のために
作られた曲線である。

ジンハーリー曲線(上)

$$\frac{dy}{dx} = ay \cdot be^{-bx}$$

y_1 増加率 $\frac{dy}{dx} \propto n$, y_2 は約する 20% 程度上:

x によって 指数曲線が減少する n の積によって
決まる曲線としてあります。これがものである。



人の老化現象を表すために使われる。

人の寿命分布は、左右対称の正規分布ではなくて、

若いちは、死亡者が年々ともに徐々に増加する傾向がある。

老化的進む年代になると、急に死亡者が増えて行く。

重回归分析

降雨 X_1

水候 X_2

人口 X_3

インビの年当売上 Y

$$Y = aX_1 + bX_2 + cX_3 + h$$

重回归分析により、被説明变量の中から、

活性剤に対する影響の有る要因を抽出する 要因分析

高炉原料の製造と高炉製品の製造条件と收量

投入速度 $a_1 X_1$

反応炉温度 $a_2 X_2$ $VR\%$ Y

反応炉圧力 $a_3 X_3$

$$Y = a_1 X_1 + a_2 X_2 + a_3 X_3 + h$$

明清现代

⑨

No.

276

明清(1) 1368-1912

2018.08.27

2018.10.29

2018.12.31

朱元璋在元末农民起义中力挫群雄，推翻了元朝的腐敗統治
(1328-1398)

建立了明朝。他在政治、軍事上作了一番革故鼎新的變革。

朱元璋參加了紅巾軍，時年25歲。

1976年8月、华とアリカ連絡事務所長、トースケンの会談後。

この日の報告書下見は豊山のものである。

「华は手腕の強さと、執行期の理想的な人物像、内外政策の戦略的
政策を理解している。」 「和下新大臣、より高い標準への發展するのを
求めている。华は歴史的教科書が文部省以後、歴史教科書に採用された(甲戌改訂)」

明 清(5) / 18-19, 2

No. _____

Date . . .

1616年，努尔哈赤建立后金，定都赫图阿拉（今辽宁新宾县），创建了统一的女真族奴隶国家。皇太极在位时期，后金完成从奴隶制向封建制的转化，改国号为清。

努尔哈赤（1559—1626）是女真酋长猛哥加木儿的六世孙，
姓爱新觉罗，一度投到明守辽名将李成梁帐下，喜读
(全)《三国演义》和《水浒》，接受过汉文化的熏陶。回建州后，
被封为建州左卫都督，并加封龙虎将军。

努尔哈赤在统一女真各部的过程中，建立了八旗制度，平时耕作，
战时出征。

外債といつても、年金を使つて、山本すら米口債を買いつぶしている。
本山開拓が悪化し、中日が米口債を壳子工作事務と名づけ、
米口債は暴落し、日本年金は減少する。

日本が何の事庭の世界の信託失敗、口債や株式の暴落が
均成年金过大で目減りする。

明清(9) 1368-1912

No. _____

Date . . .

在清前期对外贸易中，中国长期保持出超。

英国为了改变贸易中入超的不利地位，决定把鸦片作为对中国贸易的主要商品。乾隆年间，^东印度公司占领了鸦片产地孟加拉，1793年开始对中口经营鸦片贸易。

军队战斗力削弱，白银外流，百姓负担加重。鸦片输入成了当时严峻的社会问题。1839年3月，林则徐以钦差大臣身份来到广东禁烟。

明清 (10) 1368-1912

No.

Date

太平天国农民革命的领导人是广东人洪秀全 (1814—1864).

1851年1月1日 洪秀全，正式宣布起义，建立太平天国。

中日史(現代)

一帶一路

巨大な時代の流れ (中日の新時代の協力モデル)

陸上海の二ルート

(1) 陸 中口 - 東南アジア - 南アジア
中央アジア - 日印 - 歐州

(2) 海 中口 - 南太平洋 - 南洋 - 仁海 - 地中海

(3) AIBB アジアインフラ投資銀行

法定資本 1千億ドル 10兆円

世界銀行、亞洲開発銀行に並ぶ世界の主要開発機関

(4) ルート基金

(5) 主要投資範囲

①交通 ②通信 ③都市開発 ④農林漁業 ⑤物流

翌小年

12月 F. 4月 - 7月

最後生産量

販売日を希望される。いつ生産が終了するか。

総務部会議の指導方針をとらえ、

新規開拓の問題

新規開拓 内容

最終的に日本の内で事業の実現、に付いて、

中止、「尖閣列島の所有権には問題が存在する」

ということは日本の法的立ち入り、または廢止するといふ。

5

10

15

20

25

30



一帯一路と中国の皇帝 (中国の統治の歴史)

(1月のごあいさつ)
平成30年1月1日(月)

陳舜臣先生の中国の歴史を読み終えた。史記や三国志や十八史略も併読しながら、最後は習近平の全地球的経済発展戦略(一帯一路)にも目を通した。

中国の歴史を見て、**皇帝(強力な指導者)**には二つのスタイルがあるように思う。それは、中国という大国を統治することに主眼を置いた皇帝と国際的な視野で中国を拡大した皇帝である。

中国を統治した皇帝の第一は、言うまでもなく、**秦の始皇帝**である。春秋・戦国の諸侯や英雄が並立する時代を、歴史上初めて一つの中国にまとめた英雄は始皇帝である。次に秦の短い統治を反省し、四百年間の漢の時代を開いたのは、楚の項羽を下し漢を建国した**高祖劉邦**であった。その後再び分裂した中国を統一したのは隋であり、隋を継いだ唐である。蒙古による異民族支配に取ってかわり、漢人の政権を打ちたてたのは、**明の洪武帝朱元璋**であった。時を経て現在の中国を統一した指導者は**毛沢東**である。これらの強力な皇帝は中国という大国を一つにまとめた。

これらの皇帝に対し、中国の外に目を向け、**国際性を目指した皇帝**がある。その第一は**漢の武帝**である。高祖、文帝の国内の蓄積を活用し、匈奴を撲滅するという戦略の下に、遠くローマまでのシルクロードを開いた武帝は、中国を一気に**世界帝国へと飛翔**させた。武帝の後も唐の都長安は玄宗の盛唐時代を中心に国際的都市であった。その後、帝国の版図拡大に努めた皇帝は**元の成祖フビライ**であり、シルクロードを経由した東西の往来は軌道に乗り、国都大都(北京)には東方見聞録を著わしたマルコポーロも訪れている。**明の永楽帝**は韃靼を討ち、鄭和を南海、遠くアフリカまで派遣して諸国を従わせた。

2014年11月、中国で開催されたアジア太平洋経済協力首脳会議で、**習近平総書記**は、中国西部から中央アジアを経由してヨーロッパへつながる「シルクロード経済ベルト」(一帯)と中国沿岸部から東南アジア、アラビア半島、アフリカ東岸を結ぶ「21世紀海上シルクロード」(一路)の二つの地域を中心に世界経済圏構想を提唱した。そして、その実現へ向けたアジアインフラ投資銀行(AIIB)やシルクロード基金の創設などの諸政策は顕在化しつつある。

他国の内政に干渉せず、体制モデルを押し付けないこの戦略は、従来のアメリカによる**軍事的リーダーシップ**とは一味違う、世界の経済的繁栄を主眼とした考え方であり一目に価する。

习近平の改革

政治、経済、社会、文化、軍事など各分野で実施された改革政策

腐敗と改革

日本の要旨

指導思想の問題

腐敗との斗争（薄熙来、周永康事件不完全）

2013年3月の習近平の就任式

社会主義市场经济の中の私有財産と言（新しい概念）

权力 = 私有财产 ----- 腐敗

構造改革の問題を直ぐに除く方法は方法。

地方都市の改革 - 土地の国営 - 郡市制幹部の引入

- 共産党による利権集団（寄生虫）

↓
常に新しく自己満足させ方針の創出

(1) 台湾の回归、統一 (香港の実現)

(2) 経済成長の維持

(3) 新しい思想 (一带一路) の実現

(4) 腐敗問題の深入方向

(5) 司法の独立

(6) 腐敗との更なる斗争

